

2023 年度・論文試験について

1 問目

若年層に伝わりやすい行政情報の発信について

この問題については、

本答案集の

- ワークライフバランス（第2の取組み⇒地域イベントの情報発信方法）
- A I の活用（第2の取組み⇒A I の活用によるイベント情報の発信）
- 危機管理体制の構築（第2の取組み⇒住民への情報発信の方法）

等のテーマにおいて、

様々な角度から記述してあったため、

受講者は問題なく論じることが出来たと思います。

2 問目

人口減少下における人材活用について

この問題についても、

- 中小企業支援（第2の取組み⇒中小企業の人出不足解消策⇒多様な人材確保）
- 高齢者の社会参加
- 障害者支援（第1の取組み⇒障害者の就労支援）
- 多様性社会（第2の取組み⇒誰もが安心して働ける就労環境の整備）

等のテーマにおいて、

様々な角度から記述してあったため、

受講者は問題なく論じることが出来たと思います。

【本試験】

我が国では、少子化を背景とした人口の減少傾向や、高齢化の更なる進展等による経済社会への影響が懸念されている中で、社会経済活動の維持に向けた新たな人材の確保という課題が生じています。こうした課題に対して、特別区では少子化対策等の長期的な取組に加え、当面の生産年齢人口の減少に伴う地域活動の担い手不足の解消等の対策が早急に求められています。このような状況を踏まえ、人口減少下における人材活用について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

【本答案集】

少子高齢化が進むわが国においては、生産年齢人口が減少し、地域経済の活力低下や、地域社会の担い手が不足することが懸念されています。そのため、経験豊富な高齢者を労働力として活かし、また、ボランティアをはじめ、地域社会の様々な分野における担い手として活躍してもらうことが期待されています。このような状況を踏まえ、高齢者の社会参加を推進するため、特別区職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。